

(様式1号)

【整備費】  
工事・修繕等

## 記入例（整備費 工事・修繕等）

書類提出日

当年度助成 令和4年度  
翌年度助成 令和5年度

令和5年度共同募金助成申請書

令和4年4月28日

社会福祉法人千葉県共同募金会 会長 様

団体名	社会福祉法人 ○○○会		
団体所在地	〒○○○-○○○ △△郡□□町○○○ ××-×		
	電話番号	0000-00-0000	F A X 0000-00-0000
代表者 職氏名	理事長 ○○ ○○ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">印</span>		
施設名 (施設で申請の場合)	施設種別	特別養護老人ホーム	
	名称	○○○○○○○○	
施設所在地	〒○○○-○○○ ▽▽郡○○町□□××× ○○ビル5階		
	電話番号	0000-00-0000	F A X

公印  
法人・団体代表者の  
角印または丸印  
任意団体は個人印可

下記事業に助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

様式③で算出した  
共同募金助成金額を記入

記

助成申請額 1,200,000円 (千円未満切捨)

助成内容	整備費 <input type="checkbox"/> 新築・増築・改築 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・改修・修繕 <input type="checkbox"/> その他
助成年度	<input checked="" type="checkbox"/> 翌年度(令和5年度) <input type="checkbox"/> 当年度(令和4年度・緊急性の高いものに限る)

(該当に☑をつける)

助成申請額の使途内訳（事業を複数申請する場合は、事業名ごとに記入。）

事業名	助成申請額
①特殊浴槽の改修工事	1,200,000円
②	
③	

フリガナ 担当者名	△△△△ △△△△ ○○ ○○	連絡先	電話番号 (携帯可)	○○○-○○○○-○○○○
			Eメール	□□□@▽▽.□□
連絡の取れる時間・曜日	月～金 9:30～15:00			
書類送付先(○で囲む)	法人・団体・施設・その他( )			
共同募金会記入欄(ここから下は未記入)				
ヒアリング予定	書類			

## 法人(団体)概要

法人格 (○で囲む)	<input checked="" type="radio"/> 社会福祉法人 <input type="radio"/> 更生保護法人 <input type="radio"/> 財団法人(一般・公益) <input type="radio"/> 社団法人(一般・公益) <input type="radio"/> NPO法人 <input type="radio"/> 任意団体(法人格なし)				
法人認可(活動開始)年月日	昭和60年3月31日		職員数	300名	
会員数または構成員数	50名(福祉施設の申請は不要)				
施設概要 (施設で申請の場合)	認可年月日	平成3年4月5日			
	施設種別	特別養護老人ホーム	職員数	50名	
	定員(登録)	100名(備考)			
	利用者数	85名(備考)			
団体全体の事業内容	高齢者の入所施設および地域で暮らす障害者のための就労移行事業所や就労継続B型事業所、生活介護事業所等通所施設を運営。				
助成金を必要とする理由	法人では、利用者の増加により、来年度新たに2施設を開設する。そのため、資金面で改修をすることができない。助成金により特殊浴槽をリニューアルし、利用者ニーズに対応したい。				
団体の直近決算状況 (令和2年度)	【社会福祉法人】 法人単位貸借対照表	基本金	200,000,000円		
		国庫補助金等特別積立金	300,000,000円		
		修繕積立金	400,000,000円		
		その他の積立金	円		
			円		
			円		
		次期繰越活動増減差額	500,000,000円		
		純資産の部合計	1,400,000,000円		
		現況報告書	社会福祉充実残額等の総額	0円	
			社会福祉充実計画における計画額合計額	円	
	社会福祉人以外の	経常収入の総額	円		
		経常支出の総額	円		
	団体】	次期繰越金	円		

提出する決算書の情報を記載

直近の赤い羽根共同募金の助成状況(団体全体) 単位:円 □なし

区分	年度	助成金額	施設名(施設の場合)	事業内容(施設のみ)
共同募金からの助成	H27	1,000,000円	就労移行支援〇〇〇〇	移動販売用軽車両整備
	H18	850,000円	生活介護〇〇〇〇〇	電動ベッド、マットレス

直近3回の助成歴をわかる範囲で記入

共同募金運動に協力可能な事項(該当するものに☑をつける)

募金箱設置     街頭募金参加     募金協力     赤い羽根自販機設置  
 広報(チラシ配布、ポスター掲示、HP・SNS等でのPR)     その他( )

共同募金助成事業のPR方法(助成が決定した場合の助成明示方法)

整備機器に赤い羽根マークのステッカーを貼付。

## 事業計画書（整備費《工事・修繕等》）

申請内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築・増築・改築 <input type="checkbox"/> 工事・改修・修繕 <input type="checkbox"/> その他
事業名	特殊浴槽の改修工事

## 事業目的・必要性

事業内容	(現状と整備が必要な理由。利用者数、使用頻度等。箇条書きで記入。)
①目的 (必要性)	現在使用している特殊浴槽が平成5年製で使用開始より25年以上が経過し、経年劣化により故障が頻発している。修理までの間は職員が抱え上げで入浴介助をしなければならず、入居者の転倒のリスクやケガの原因になっている。
②内容	特殊浴槽を改修することで、スムーズな入浴介助を提供したい。 法人として別施設の開設予定があり、影響があるものの特殊浴槽の改修についてはなかなか着手できていない状況である。
実施時期	<input checked="" type="checkbox"/> 令和5年10月～ 令和5年12月予定 <input type="checkbox"/> 未定

## 整備計画の内容（2業者以上から見積書を徴し、低価のもの。）

品名・工事内容	数量	単価	金額（税込）円	備考
メーカー名・品名 設置費込	1	2,400,000	2,400,000	
合計額（税込）		2,400,000	2,400,000	

共同募金助成額 = (総額) 2,400,000円 × (助成率) 50% = 1,200,000円 (千円未満切捨)

## 資金計画

収入内訳	金額（円）	備考
共同募金助成金 ①-1 助成申請額	1,200,000	上限助成率 <input checked="" type="checkbox"/> 50% <input type="checkbox"/> 75% <input type="checkbox"/> 90% (千円未満切捨) (上限 200万円)
団体負担金	1,200,000	
その他 ( )		
合計	2,400,000	

★①-1 助成申請額と一致すること

## 【注意事項】

- ①助成決定以前に購入・着工した事業は助成対象となりません。  
(当年度助成はこの限りではありません。)
- ②助成金は精算払い(後払い)、事業完了後の送金です。
- ③複数の施設を運営する法人の申請は1施設に限ります。
- ④当年度助成と翌年度助成の重複、事業費と整備費の重複はできません。
- ⑤他の補助金、助成金を受ける事業は助成対象外です。

## ＜整備について＞

- ①見積書には正式法人名、消費税を含んだ総事業費を記載してください。
- ②施工場所、設置物の位置等が確認できる図面や写真を提出してください。
- ③中古品は対象外です。
- ④申請備品と同一の見積を2社徴収できない場合は同等(他メーカー可)のもので見積を徴収してください。
- ⑤共同募金の助成明示、名入れが可能なものは見積額に含めてください。

## 【助成事業明示・広報】

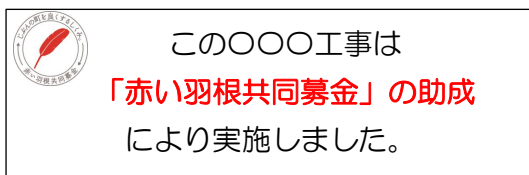
共同募金助成事業は寄付者の方からの大切な募金で実施します。寄付者や住民の皆さまに赤い羽根共同募金の助成事業であることがわかるよう、共同募金助成明示にご協力ください。また、事業実施後、整備した備品や建物等を使用しているところがわかる写真、寄付者へのお礼のメッセージをご提出ください。

提出いただいた写真は当会広報、共同募金データベース「はねっと」に使用します。

その他ホームページやSNS、広報誌等、また、事業実施時に共同募金助成事業である旨をお知らせください。

赤い羽根マーク、ロゴ、イラスト等データを用意しています。

## 【整備費助成(修繕、工事等)明示例】



「はねっと」助成事業画面

ありがとうステッカーをご活用ください。  
(助成決定時に送付します)

